

やどかり かわらばん 2008年8月

住まいるカレッジ伊勢原事務局
URL:ishii-koumuten.com



先祖の霊を迎えるお盆について



●いわれ

お盆は「盂蘭盆会(うらぼんえ)」を略したもので、旧暦の7月15日を中心に行われる先祖供養の儀式で、お正月と同じく重要な行事の一つとされています。先祖の霊があの世界から戻ってきて、また、天に帰っていくという日本古来の信仰と、仏教の行事が結びついたものです。

盂蘭盆会：釈迦の弟子であった目連が死んで地獄に落ちた母を、釈迦の教えによって僧侶に食べ物を施し、供養する事によって救う事ができたという言い伝えによるものです。つまり地獄におちて苦しんでいる霊を救うために供養を営むことです。

●期間

一般的に8月13日から16日までを「盆」といいます。お盆の期間は地方によってさまざまですが、7月1日を盆の始まりとする、7月全体を盆の月とする地域などさまざまです。東京などでは7月15日を中心に行うのに対して、農村地区では農作業の関係上8月15日を中心に行われます。また、13日の最初の日を「迎え盆(お盆の入り)」、16日の最後の日を「送り盆(お盆の明け)」といいます。

●準備

一般的に、お盆を迎える準備として仏壇、仏具を清めておきます。そして、お盆の入りには精霊棚(しょうりょうだな)が作られます。

8月13日：夜に迎え火をして祖霊を迎えます。

8月14日：仏壇にお供え物をして迎え入れた祖霊の供養をします。

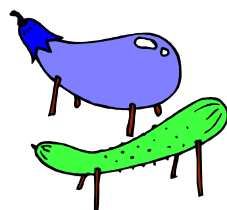
8月15日：同上。

8月16日：精霊送りの送り火をして送り出します。

この送り火は各地域で共同で行われる例も少なくなく、各地の精霊流しや、京都の有名な「大文字送り火」も大がかりな送り火の一つです。

また、精霊棚に供えるものできゅうりで作った馬となすびで作ったうしがありますが、これは先祖の霊が馬に乗って一刻も早くこの世に帰り、戻る時はうしに乗ってゆっくりと戻っていただくという願いがこめられているそうです。

最近では、住宅事情もあり精霊棚もおかない家庭も多くありますが、問題ありません。仏壇に飾りを供えたり引き出しの上に並べているところもあります。また、浄土真宗では死者はすべて極楽浄土に往生していると考えられるため精霊棚はつきりません。



お手入れ交換 サイクル

賃貸と違って自分の家なら、普段からお手入れもきちんとしようね。お掃除のチェック表を作ったように家のお手入れ表もあると便利だよ。一軒家は、アパート以上にお手入れするところが増えるね。

そろえておきたい工具

あれ、また水もれかな？
パッキン替えたの半年前よ
あ、大丈夫だった
ギョッ
だ！

暮らしの勉強室

プラス思考で運氣を呼び込む、楽しい家づくりのヒントがいっぱい！

好評につき
第2弾

第2回家相・風水セミナー

9/7(日)
伊勢原・平塚
の2会場で開催決定



● 9月7日(日曜日)

- ①10:00~12:30(伊勢原会場)
トステムショールーム伊勢原
- ②14:00~16:30(平塚会場)
平塚市民センター

「家相は気になるけど難しい」「風水の知恵を取り入れたい」など、建てる前にぜひ聞いておきたい 家相・風水を建築士が専門的立場から語ります。土地探しや配置、建築時期の考え方、ご家族の家づくりの目的にあった使い勝手とセンスの良い間取り、風水の運氣を取り入れるインテリアやデザイン・カラーの参考にもなります。

幸せな家づくりは、家族「家づくりの目的意識」を明確にすることから始めよう！

家は家族が幸せになるための道具です。幸せな家づくりで何よりも重要なのは、ご家族の家に対する目的意識です。また、家は3回建てて初めて自分の思った家になるとも言われます。このセミナーでは、家相や風水のことはもちろん、後から「こうしておけば良かった」とならないように、専門的立場からたくさんのヒントをお話します

～一級建築士が専門的立場でお話します～

- セミナー内容**
- 生年月日によってその人の持つ「干支のパワー」は違う！
鬼門方位に水周りがあっても問題のない人もいる？
 - ご家族にとっての住まいのテーマ・目的は？
家相の良い家は、ご家族や目的によって違います
 - 健康運や金運をあげるのに最も大切な場所ってどこ？
 - 家族の和を保つのに大切な方位は？
 - 家相が良くなくても補い方はいろいろある



講師紹介：麻生 真琴(アソウ マコト)

昭和33年熊本県出身。「住まいるカレッジ」の代表幹事として、「家相・風水」のセミナーを年100回以上開催しユーモアを交えた語り口調は、誰からも「親しみやすい、分かりやすい」と評判。一級建築士、インテリアコーディネーター、カラーコーディネーター、ファイナンシャルプランナー、宅建主任者などの資格を持ち合わせ、各専門的立場からアドバイスを行います